

記事が掲載されました。

マウスが皮膚をかき回数自動測定できるシステム「スクラバリアル」。



訪問

マウスが皮膚をかき回数自動測定できるシステム「スクラバリアル」。

マウスが皮膚をかき回数自動測定できるシステム「スクラバリアル」。同システムを使用すれば、抗アレルギー剤などの薬効試験に要する時間を大幅短縮できる。それだけに今後、抗アレルギー剤開発になくてはならないシステムとなる可能性を持つ。

クックヘルソ



松田 社長

開発したのは東京農工大学のベンチャー企業であるクックヘルソ。正確さは90%以上。画像処理ソフトを組込んだカメラとデータ解析ソフトから成り、リアルタイムで24時間10台は販売したい。

「需要は多いはず。年間1705万円の売上高に東京都千代田区で開かれる日本アレルギー学会での展示などを通じて販売活動を本格化する。」「先進国はデータ

時間を測定が可能にして、価格は740万円。正確さは90%以上に達する。

松田久仁子社長は「需要は多いはず。年間1705万円の売上高に東京都千代田区で開かれる日本アレルギー学会での展示などを通じて販売活動を本格化する。」「先進国はデータ

レルクイ患者が多い。将来は欧米にも拠点を設ける」と夢は広がる。(神戸)

薬効試験を大幅短縮

1705万円の売上高に東京都千代田区で開かれる日本アレルギー学会での展示などを通じて販売活動を本格化する。」「先進国はデータ

▽社長 松田久仁子氏
▽所在地 神戸市東灘区住吉東町1の1の33,078・8466
▽設立 02年(平14)4月

日刊工業新聞 2008年9月11日付13ページです。